

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								3.2
Q1 室内環境			0.40					3.0
1 音環境		3.2	0.15	-	-			3.2
1.1 騒音		3.0	0.40	-	-			
1.2 遮音		3.0	0.40	-	-			
1 開口部遮音性能		3.0	0.60	-	-			
2 界壁遮音性能		3.0	0.40	-	-			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	-	-	-			
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-	-	-			
1.3 吸音	事務室で、床タイルカーペット、天井:ロックウール化粧吸音板	4.0	0.20	-	-			
2 温熱環境		2.4	0.35	-	-			2.4
2.1 室温制御		2.5	0.50	-	-			
1 室温		3.0	0.38	-	-			
2 外皮性能	窓:SC=0.503,U=2.67、外壁U=0.900、屋根U=0.494、外床U=1.041	4.0	0.25	-	-			
3 ゾーン別制御性		1.0	0.38	-	-			
2.2 湿度制御		3.0	0.20	-	-			
2.3 空調方式		2.0	0.30	-	-			
3 光・視環境		3.1	0.25	-	-			3.1
3.1 昼光利用		3.0	0.30	-	-			
1 昼光率		3.0	0.60	-	-			
2 方位別開口		-	-	-	-			
3 昼光利用設備		3.0	0.40	-	-			
3.2 グレア対策		3.0	0.30	-	-			
1 昼光制御		3.0	1.00	-	-			
3.3 照度	設計照度で750lx	4.0	0.15	-	-			
3.4 照明制御		3.0	0.25	-	-			
4 空気質環境		3.8	0.25	-	-			3.8
4.1 発生源対策		4.0	0.50	-	-			
1 化学汚染物質	全面的に規制対象外もしくはF☆☆☆☆を採用	4.0	1.00	-	-			
2 アスベスト対策		-	-	-	-			
4.2 換気		2.6	0.30	-	-			
1 換気量		3.0	0.33	-	-			
2 自然換気性能	居室床面積の1/30以上	4.0	0.33	-	-			
3 取り入れ外気への配慮		1.0	0.33	-	-			
4.3 運用管理		5.0	0.20	-	-			
1 CO ₂ の監視		-	-	-	-			
2 喫煙の制御	全館禁煙	5.0	1.00	-	-			
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-			3.6
1 機能性		3.5	0.40	-	-			3.5
1.1 機能性・使いやすさ		3.3	0.40	-	-			
1 広さ・収納性		3.0	0.33	-	-			
2 高度情報通信設備対応		3.0	0.33	-	-			
3 バリアフリー計画	バリアフリー新法の建築物移動等円滑化基準を満たしている	4.0	0.33	-	-			
1.2 心理性・快適性		4.3	0.30	-	-			
1 広さ感・景観		3.0	0.33	-	-			
2 リフレッシュスペース	リフレッシュスペースは執務スペースの1%以上+自動販売機の設置	5.0	0.33	-	-			
3 内装計画	建物全体のコンセプトや機能が明確であり、事前に検証を行っている	5.0	0.33	-	-			
1.3 維持管理		3.0	0.30	-	-			
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	-	-			
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50	-	-			
3 衛生管理業務		-	-	-	-			
2 耐用性・信頼性		3.9	0.30	-	-			3.9
2.1 耐震・免震		4.6	0.50	-	-			
1 耐震性	1.5倍の耐震性能	5.0	0.80	-	-			
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-			
2.2 部品・部材の耐用年数		3.0	0.30	-	-			
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20	-	-			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10	-	-			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給水:塩ビライニング鋼管(B)、汚水排水・雑排水:塩ビ管(B)、Eは不使用	5.0	0.20	-	-			
6 主要設備機器の更新必要間隔		2.0	0.20	-	-			

2.4 信頼性	1	空調・換気設備		3.6	0.20	-	-	
	2	給排水・衛生設備	グリーン購入法対応の衛生器具を採用、中水を利用	3.0	0.20	-	-	
	3	電気設備		4.0	0.20	-	-	
	4	機械・配管支持方法	耐震クラス	3.0	0.20	-	-	
	5	通信・情報設備		5.0	0.20	-	-	
3 対応性・更新性				3.0	0.20	-	-	
3.1 空間のゆとり				3.4	0.30	-	-	3.4
1 階高のゆとり			階高4.00m	4.6	0.30	-	-	
2 空間の形状・自由さ			壁長さ比率0.26	5.0	0.60	-	-	
3.2 荷重のゆとり				4.0	0.40	-	-	
3.3 設備の更新性				3.0	0.30	-	-	
1 空調配管の更新性				3.0	0.40	-	-	
2 給排水管の更新性				3.0	0.20	-	-	
3 電気配線の更新性				3.0	0.10	-	-	
4 通信配線の更新性				3.0	0.10	-	-	
5 設備機器の更新性				3.0	0.20	-	-	
6 バックアップスペースの確保				3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)				-	0.30	-	-	3.0
1 生物環境の保全と創出				3.0	0.30	-	-	3.0
2 まちなみ・景観への配慮				3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮				3.0	0.30	-	-	3.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上				3.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上				3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性				-	-	-	-	3.2
LR1 エネルギー				-	0.40	-	-	3.2
1 建物外皮の熱負荷抑制			BPIm=0.59	4.0	0.20	-	-	4.0
2 自然エネルギー利用				3.0	0.10	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化			BEIm 非住宅 0.91 住宅(専有部) -	3.0	0.50	-	-	3.0
集合住宅以外の評価(3a.3b)				3.0	1.00	-	-	
集合住宅の評価(3c)				-	-	-	-	
4 効率的運用				3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価				3.0	1.00	-	-	
4.1 モニタリング				3.0	0.50	-	-	
4.2 運用管理体制				3.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価				-	-	-	-	
4.1 モニタリング				-	-	-	-	
4.2 運用管理体制				-	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル				-	0.30	-	-	3.3
1 水資源保護				3.8	0.20	-	-	3.8
1.1 節水			節水コマ、泡沫水栓、節水型便器の採用	4.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用				3.7	0.60	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無			雨水を散水と便所洗浄に利用	4.0	0.70	-	-	
2 雑排水等利用システム導入の有無				3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減				3.3	0.60	-	-	3.3
2.1 材料使用量の削減				2.0	0.10	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用				3.0	0.20	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			-	3.0	0.20	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			ポリスチレンフォーム(床)	3.0	0.20	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材				3.0	0.10	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			内装が乾式工法で分別性に配慮、OA707採用	5.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.0	0.20	-	-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用				3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避				3.0	0.70	-	-	
1 消火剤				-	-	-	-	
2 発泡剤(断熱材等)				3.0	0.50	-	-	
3 冷媒				3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境				-	0.30	-	-	3.1
1 地球温暖化への配慮			LCGO2排出率94%	3.2	0.33	-	-	3.2
2 地域環境への配慮				3.1	0.33	-	-	3.1
2.1 大気汚染防止				3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善				3.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制				3.7	0.25	-	-	
1 雨水排水負荷低減				3.0	0.25	-	-	
2 汚水処理負荷抑制				3.0	0.25	-	-	
3 交通負荷抑制			駐輪場と来庁者用、サービス用、臨時待機用の駐車施設確保	4.0	0.25	-	-	
4 廃棄物処理負荷抑制			ゴミ量の推計や、有価物の回収を計画	5.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮				3.1	0.33	-	-	3.1
3.1 騒音・振動・悪臭の防止				3.0	0.40	-	-	
1 騒音				3.0	1.00	-	-	
2 振動				-	-	-	-	
3 悪臭				-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制				3.0	0.40	-	-	
1 風害の抑制				3.0	0.70	-	-	
2 砂塵の抑制				-	-	-	-	
3 日照障害の抑制				3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制				3.7	0.20	-	-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			「光害対策ガイドライン」チェックリストの一部を満たし、広告物照明がない	4.0	0.70	-	-	
2 昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策				3.0	0.30	-	-	